

【報道関係各位】

株式会社ベネッセコーポレーション  
代表取締役社長 明田英治

## 英語4技能レッスン「海外大併願コース WEB Class」で、 10月1日より、1対1のスピーキングレッスン開講 「スピーキング対策」の強いニーズに応え、オプション講座として実施

株式会社ベネッセコーポレーション(本社:岡山市、以下:ベネッセ)は、海外大学・国内の国際教養系の大学への進学や、国内大進学後の留学を志望する中高生を対象とした「海外大併願コース WEB Class」のオプション講座として、10月1日、1対1の授業でスピーキング指導を行う「アカデミックスピーキングプラス(通称:ASP)」を開講します。この講座は、従来の8人までの少人数制で英語4技能をWEB指導する講座の受講者より、「スピーキング指導の時間を増やして欲しい」という要望が強かったことから、新たに開講したものです。ベネッセのグループ会社、お茶の水ゼミナールで開講している「海外大併願コース」のオプション講座としての受講も可能です。

「海外大併願コース」は、中高生にとっての「使える英語力」とは、海外大進学や国内大入学後に留学する際にも必要となる「アカデミックイングリッシュ」だと定義しています。そして、大学の授業や国際情勢のニュースなど、アカデミックな内容も英語で理解でき、自分の意見が英語で言え、世界中の学生と議論ができるような英語力の習得のための講座を展開しています。2011年4月、お茶の水ゼミナールの教室授業として、2012年9月、遠隔地でも受講可能なWEB授業として、開講しました。今回のスピーキング対策専門のオプション講座を追加開講することで、日本の高校生の最も弱点とする「スピーキング対策」を補完し、グローバルな活躍を志望する高校生の支援を推進します。

授業内容は、生徒の語学力を考慮しながらニュースサイトや動画を活用し、多様なトピック(TOEFL対策を含む)について受講生に大量のアウトプットを要求するレッスンです。スピーキング力アップの基本を押さえたベネッセ独自のカリキュラム構成で上達速度を速めるよう工夫されています。通信手段は、スカイプによります。(従来のクラス指導は、WEB会議システムを利用した定員8名のWEB授業)。

ベネッセでは、将来の活躍の場を「世界」に求める日本の若者に対して、当講座の提供をはじめ、グループ会社であるベルリッツコーポレーションとも連携し、総合的に支援をしていきます。

### 講座開設の背景

社会環境のグローバル化の進展とともに、企業の海外での事業展開が加速し、グローバルに活躍できる人材が求められています。こうした環境を受けて、自民党教育再生実行本部が、国家公務員試験の採用試験や大学入試、卒業資格へのTOEFL等の活用などを盛り込んだ、「成長戦略に資するグローバル人材育成部会提言」をまとめるなど、国や地方自治体、経済団体の「グローバル人材育成」施策が次々に発表されています。このような中、保護者や中学生、高校生の間で、「海外大進学」に関する関心・ニーズが、急速に高まって来ています。ベネッセは、これらの動きに先駆け、2008年には、海外トップ大進学塾「Route(ルート)H」を開講、2011年より「海外大併願コース」を、2012年9月より「海外大併願コースWEB Class」を開講、海外留学希望の高校生への支援を強めてきました。しかし、帰国子女ではない、一貫して国内で英語教育を受けて来た高校生にとっての最大の弱点が「スピーキング力」であることが明確になってきたことから、今回のオプション講座を開講することとなりました。

## 設置講座内容

### 1. 名称

アカデミック スピーキング プラス (Academic Speaking Plus) 略称:ASP

### 2. 受講対象

海外大併願コースWEB Class、もしくは、お茶の水ゼミナールの海外大併願コースを受講する、  
中学3年生～高校3年生

### 3. 授業内容

授業素材として新聞記事や動画を活用、多様なトピック(TOEFL対策を含む)について受講生に大量のアウトプットを要求するレッスンです。スピーキング力アップの基本を押さえたベネッセ独自のカリキュラム構成が上達速度を速めます。

#### ■レッスンの流れの例

時間	トピック	詳細
0:00-0:05	Free Talk Introduction	自己紹介や身の回りのことなどについてフリートークを行います。
0:05-0:15	English Jogging 1	事前に決めたテーマについて、受講生に5分程度アウトプットし続けてもらいます。そのアウトプットに対して、講師が表現や文法などのアドバイスをし、決まり文句や組み立て方、説得力の高め方について指導します。受講生は、修正した内容で2度目のアウトプットを行い、定着を図ることができます。
0:15-0:25	English Jogging 2	
0:25-0:50	受講生のレベルに応じたトレーニング	受講生の語学力に合わせて、ニュースサイトや英語プレゼンテーションの動画等の素材を利用したトレーニングを行い、英語力をブラッシュアップしていきます。

#### ■講座時間割

	月	火	水	木	金
19:00～19:50	×	○	○	○	○
20:00～20:50	×	○	○	○	○
21:00～21:50	×	○	○	○	○
22:00～22:50	×	○	○	○	○

上記時間割表の中から、受講生と講師の日時をマッチングして受講スタートとなります。原則として毎週同一の曜日・時間帯での受講となります。

#### 4. 通信手段

スカイプ

#### 5. 受講費

月4回×50分コース 月額4,200円(税込)

月8回×50分コース 月額8,400円(税込)

#### 6. 受講申し込み方法

「海外大併願コース WEB Class」公式サイト

<http://www.benesse-english.com/>

#### 【参考:海外大併願コースWEB Class授業内容】

通常授業 120分×月4回                      ネイティブ講師が担当      原則、全て英語による授業

クラスは4レベルあります。学年ではなく、英語のレベル別にクラス分けすることで、より実力を伸ばしやすい環境で学べるようにしています。レベルアップに応じて上のクラスに変更が可能です。

- |   |
|---|
| <p>■Master Class(上級)                      海外トップ大レベルの英語力・思考力を養成</p> <p>    《入会基準》GTEC グレード7(スコア700)、TOEFL (iBT) 61点または英検準1級レベル以上</p> <p>■Intermediate Class(中級)              海外大・国内難関大で求められる英語力を養成</p> <p>    《入会基準》GTEC グレード5(スコア520)、TOEFL (iBT) 45 点、英検2 級レベル以上</p> <p>■Beginning Class(初級)                      アカデミックイングリッシュの基本をマスターする</p> <p>    《入会基準》GTEC グレード4(スコア440)、英検準2 級レベル以上</p> <p>■Elementary Class(入門)                      アカデミックイングリッシュへの導入</p> <p>    《入会基準》GTEC グレード2(スコア300)、英検3 級レベル以上</p> <p>*この他、オプション講座として、語彙・文法講座あり。</p> |
|---|

#### \*受講費

入会金 31,500円(税込)      通常授業 24,800円(税込)

オプション講座 18,800円(税込)

## 【参考：ベネッセの海外進学支援事業】

### ■ベネッセ海外留学センター

高校卒業後に海外の大学・短大・専門学校に進学する高校生を支援しています。渡航前のカウンセリングから渡航後の英語学習・生活まで、ベネッセグループが一貫してサポートしています。また英語力育成に向けた中高生向けの短期留学プログラムも提供しています。

URL：<http://www.benesse-ryugaku.com/>

### ■RouteH(ルートエイチ)

ハーバード大・エール大等、海外トップ大をみざす中学・高校生のためのプログラムです。英語のみならず、SAT対策やエッセイ対策など、総合的な受験指導をしています。

URL：<http://rt-h.jp/>

### ■海外大併願コース WEB Class

海外大と国内大を「併願できる英語力」と、グローバルな社会で「使える英語力」の育成を目的とした、TOEFLをベースに英語の4技能を伸ばすプログラムです。Webを利用した授業となるため、自宅から受講が可能です。

URL：<http://www.benesse-english.com/>

### ■Benesseお茶の水ゼミナール 海外大併願コース

海外大と国内大を「併願できる英語力」と、グローバルな社会で「使える英語力」の育成を目的とした、TOEFLをベースに英語の4技能を伸ばすプログラムです。通学型で、首都圏近郊の中高生を対象にしています。

URL：<http://www.ochazemi.co.jp/kaigai/>

### ■GTEC for STUDENTS

年間の受験者数が62万人を超える、国内最大の中高生向けのスコア型英語検定テストです。

URL：<http://gtec.for-students.jp/>